目次

1 はじめに 2
2 最初の手順 3
2.1 機能一覧 3
2.2 システム要件 4
2.3 最初の操作 5
3 機能 6
3.1 LED バーの見方 6
3.2 表示するドライブを選ぶ 7
3.3 バーの位置と外観 8
3.4 起動と通知領域 9
4 トラブルシューティング 10
5 よくある質問 12
6 サポートと関連製品 13

はじめに

O&O DriveLED は、ドライブの読み取りと書き込みをデスクトップの小さな LED バーに表示します。バーは自由に移動でき、右クリックメニューから設定できます。診断ツールを開かずにドライブの動作をひと目で確認したいときに便利です。

このマニュアルでは、起動方法、LED の見方、表示の設定を説明します。サイドバーで章を選ぶか、次のリンクから目的のページに移動してください。

- 最初の操作：起動から表示の調整までを試します。
- 機能一覧：目的に合った操作を探します。
- システム要件：必要な環境と権限を確認します。
- トラブルシューティング：バーが見えない、LED が点滅しないなどの問題に対処します。
- よくある質問：よく寄せられる疑問に簡潔に答えます。
- サポートと関連製品：問い合わせの準備をします。

主な操作はコンテキストメニューにあります。LED バーまたは Windows の通知領域のアイコンを右クリックしてください。

O&O DriveLED は無料で使用できるフリーウェアです。O&O Defrag 32 にも付属しています。

機能一覧

O&O DriveLED は、ドライブのアクセス状況を小さな LED バーに表示します。自由に位置を変えられ、設定は右クリックメニューから行えます。

機能	説明
LED の読み取り	LED バーの見方
ドライブの選択	表示するドライブを選ぶ
バーの配置と表示の変更	バーの位置と外観
自動起動と通知領域の操作	起動と通知領域

初めて使用する場合は、最初の操作をお読みください。必要な環境や権限はシステム要件で確認できます。

各章は現行アプリケーションの操作を説明しています。必要な Windows サービス、デバイス情報、権限を利用できない環境では、一部の機能が使えない場合があります。

システム要件

Windows と配布パッケージ

ご使用の PC 向けに O&O Software が配布する Windows 用パッケージ、または本ツールを含む O&O 製品を使用してください。現行版は Windows 10 と Windows 11 に対応します。利用できる機能は OS のバージョン、サービス、権限、ハードウェアによって異なります。

現在のユーザー権限で起動します。表示には、アクセス可能なドライブと Windows のパフォーマンスカウンターが必要です。一部の種類のドライブでは必要なカウンターを取得できません。

起動前の確認

ポータブル版は、書き込み可能で引き続き同じ場所から使えるフォルダーに保存してください。PC のプロセッサーアーキテクチャに合ったパッケージを一式で使用します。実行ファイルだけをコピーすると、必要なランタイムが不足する場合があります。

このオンラインマニュアルはブラウザーで閲覧できます。マニュアルを開いてもアプリケーションはインストールされません。オンラインヘルプとサポートページへのアクセスにはネットワーク接続が必要です。

最初の操作

ここでは O&O DriveLED を起動して LED の意味を確認し、作業の妨げにならない位置にバーを配置します。

O&O が配布する完全なアプリケーションパッケージを用意してください。管理者権限は不要です。

1. **OODriveLED.exe** を起動します。小さな LED バーと、Windows の通知領域に 1 つのアイコンが表示されます。
2. バーでドライブのラベルを探します。緑は読み取り、赤は書き込みを示します。
3. バーを使いやすい位置にドラッグします。**画面の端にスナップ**が有効な場合、バーは画面端に沿って配置されます。
4. バーまたは通知領域のアイコンを右クリックして、設定メニューを開きます。
5. **常に最前面に表示**、**横向き表示**、**不透明度**で表示を調整します。
6. **LED バーを非表示**を選ぶと、通知領域で動作を続けたままバーが隠れます。元に戻すには、通知領域のメニューで**LED バーを表示**を選びます。

これで各ドライブのアクセスを確認できます。位置と表示設定は次回の起動時にも引き継がれます。

通常のファイルを開いたりコピーしたりして、LED の変化を確認してください。DriveLED はアクセスを観測するだけで、点灯させるためにテストファイルを書き込むことはありません。

完全に停止するには**終了**を選びます。Windows へのサインイン時に起動する設定については、起動と通知領域を参照してください。

LED バーの見方

各ドライブには、2 つの LED とドライブを識別するラベルが表示されます。

表示	意味
緑	Windows がドライブからの読み取りを検出しました。
赤	Windows がドライブへの書き込みを検出しました。
両方が点灯	観測した時間内に読み取りと書き込みの両方がありました。
暗い	直近のアクセスが少ないか、検出されていません。

明るさはアクセス状況に応じて変化し、アクセスが集中した後は徐々に暗くなります。これにより短いアクセスにも気付きやすくなります。短い間隔で繰り返しサンプリングしているため、個々の入出力操作をすべて記録するものではありません。

ドライブにポインターを合わせると識別情報が表示されます。バーに表示されるのは論理ドライブで、同じ物理デバイス上の異なるパーティションが別々に表示される場合があります。

LED だけではわからないこと

赤は書き込みを表します。エラー表示ではありません。DriveLED はアクセス元のプロセスを特定したり、S.M.A.R.T. による診断や SSD の残り寿命の推定を行ったりしません。LED が暗い場合も、ドライブがアイドル状態であるか、Windows がカウンターを公開していない可能性があり、切断されたとは限りません。

プロセス別・ファイル別に書き込みを調べるには、O&O Defrag に付属の O&O VisualDisk を使用してください。

表示するドライブを選ぶ

バーまたは Windows の通知領域にあるアイコンを右クリックして、コンテキストメニューを開きます。

既定のドライブ一覧

固定ドライブは既定で表示されます。外付けハードディスクでも、Windows が固定ドライブに分類したものはこの一覧に含まれます。

外付けドライブを表示する

その他の外付けドライブを表示を有効にすると、USB メモリやメモリカードなど、外部に接続したリムーバブルメディアが対象に加わります。外付けかどうかの判定には、Windows が提供するデバイス情報を使用します。

仮想ドライブなどを表示する

その他の種類のドライブを表示を有効にすると、ネットワークドライブ、光学ドライブ、仮想ドライブなどが一覧に加わります。一覧に表示されても、Windows から有効なアクティビティカウンターを取得できるとは限りません。

ドライブが表示されない場合

ドライブが接続され、エクスプローラーから利用できることを確認したうえで、上記の 2 項目を確認してください。デバイスを追加または取り外すと、DriveLED は一覧を更新します。表示されているのに LED が反応しない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

バーの位置と外観

バーまたは通知領域のアイコンを右クリックすると、外観を変更できます。どちらから開いても、同じ設定が適用されます。

メニュー項目	動作
常に最前面に表示	通常のアプリケーションウィンドウより手前にバーを表示します。
枠を非表示	バーの外枠を消して表示を小さく見せます。
横向き表示	オンではドライブを横一列に、オフでは縦に並べます。
画面の端にスナップ	バーを画面端に近づけると、端に沿って配置します。
不透明度	バーの透け具合を調整します。
LED バーを非表示／LED バーを表示	アプリケーションを終了せずにバーを隠したり、再表示したりします。

バーをドラッグし、よく使うボタンや文字が隠れない位置に置いてください。表示が気になるときは、不透明度を下げるか、コンテキストメニューから一時的に非表示にします。

DriveLED は Windows のライト、ダーク、ハイコントラストの各テーマに対応しています。一部の O&O 製品にある「全般」「更新」ページを備えた設定ダイアログは、DriveLED のコンテキストメニューにはありません。

バーの位置と表示設定は保存され、次回の起動時にも使われます。

起動と通知領域

サインイン時に起動する

バーまたは通知領域のアイコンを右クリックし、**サインイン時に起動**を有効にします。現在のユーザーが Windows にサインインすると DriveLED が起動します。自動起動を解除するには、同じ項目をオフにします。

自動起動は、そのときの実行ファイルの場所を登録します。移動する前に設定を解除し、移動先から DriveLED を起動して再度設定してください。

非表示、再表示、終了

LED バーを非表示にしても、通知領域にはアイコンが残ります。アイコンが見えない場合は通知領域の非表示アイコンを展開します。DriveLED を右クリックし、**LED バーを表示**で元に戻します。

非表示の状態は保存されるため、次の起動時に通知領域のアイコンだけが表示されることがあります。アプリケーションを完全に閉じるには**終了**を選択します。終了しても自動起動の登録は解除されません。

ヘルプを開く

コンテキストメニューの**ヘルプ**を選ぶか、バーにフォーカスがある状態で **F1** を押します。専用のバージョン情報画面や自動更新ダイアログはありません。

トラブルシューティング

症状ごとに、よくある原因と解決手順を説明します。色や明るさの意味はLED バーの見方を参照してください。

プログラムは動作しているのに LED バーが見えない

原因　**LED バーを非表示**にした状態が保存され、次の起動時も非表示になっています。DriveLED のアイコンが通知領域の非表示アイコンに移動している場合もあります。

対処

1. Windows の通知領域で非表示のアイコンを展開します。
2. DriveLED アイコンを右クリックし、**LED バーを表示**を選びます。
3. まだ見えにくい場合は、コンテキストメニューで不透明度を上げるか、**常に最前面に表示**を有効にします。
   バーの位置と外観

特定のドライブの LED がまったく点滅しない

原因　ドライブがアイドル状態であるか、Windows がその種類のドライブのカウンターを公開していません。一部の仮想、光学、ネットワークドライブではカウンターを取得できません。

対処

1. そのドライブで通常のファイルを開くかコピーして、バーを観察します。
2. コンテキストメニューで対象ドライブが表示範囲に含まれていることを確認します。**その他の外付けドライブを表示**と**その他の種類のドライブを表示**を確認してください。
3. それでも一度も点滅しない場合は、Windows がそのドライブのアクセスを報告していません。これだけではハードウェアの故障とは判断できません。

ドライブがバーに表示されない

原因　固定ドライブは既定で表示されます。リムーバブル、ネットワーク、光学、仮想ドライブは該当する表示設定が必要です。切断したドライブは一覧に表示されません。

対処

1. ドライブが接続され、エクスプローラーで使用できることを確認します。
2. コンテキストメニューで**その他の外付けドライブを表示**または**その他の種類のドライブを表示**を有効にします。表示するドライブを選ぶ
3. デバイスを追加または取り外すと、一覧が更新されます。ドライブがまだ表示されない場合は、接続し直してください。

外付けドライブの表示をオフにしても、外付けディスクが表示される

原因　Windows は一部の外付けディスクを固定ドライブに分類します。固定ドライブは既定の表示対象です。

対処　正常な動作です。この場合、Windows による分類に基づいて表示されるため、外付けドライブの表示設定には左右されません。

Windows へのサインイン時に起動しなくなった

原因　自動起動の登録には実行ファイルの場所が記録されます。ファイルを移動すると、登録先で見つからなくなります。

対処

1. 移動先から DriveLED を起動します。
2. コンテキストメニューで**サインイン時に起動**をいったんオフにし、再度オンにします。起動と通知領域

赤い LED が点灯したままになる

原因　赤はエラーではなく書き込みを表します。Windows、アプリケーション、またはバックグラウンドタスクが書き込んでいます。

対処　DriveLED 側での操作は不要です。書き込み元を調べたい場合は、O&O Defrag に付属する O&O VisualDisk など、プロセス別・ファイル別にアクセスを分析できるツールを使用してください。LED バーの見方

よくある質問

赤い LED はドライブの故障を示していますか？

赤は書き込み、緑は読み取りを示します。どちらもドライブの健康状態を示すランプではありません。LED バーの見方を参照してください。

起動してもバーが表示されないのはなぜですか？

前回バーを非表示にしたまま終了した可能性があります。通知領域で DriveLED のアイコンを探し、**LED バーを表示**を選択します。アイコンが見つからない場合は、非表示のアイコンも確認してください。トラブルシューティング

外付けドライブの表示をオフにしても、外付けディスクが表示されるのはなぜですか？

外付けハードディスクでも、Windows が固定ドライブと認識するものは既定で表示されます。表示するドライブを選ぶを参照してください。

ドライブの LED が一度も点滅しません。

ドライブで実際に読み書きが行われているか、表示設定にそのドライブが含まれているかを確認してください。一部の仮想、光学、ネットワークドライブでは、Windows から必要なカウンターを取得できません。点滅しないことだけでは故障とは判断できません。トラブルシューティング

バーを非表示にすると監視も停止しますか？

監視は続きます。DriveLED は通知領域で動作するため、アプリケーション自体を停止したい場合は**終了**を選びます。

どのアプリケーションが書き込んでいるかわかりますか？

DriveLED の表示はドライブ単位です。プロセスやファイルの一覧は表示しません。LED バーの見方を参照してください。

Windows へのサインイン時に起動しないようにするには？

コンテキストメニューで**サインイン時に起動**のチェックを外します。アプリケーションを終了するだけでは次回の起動設定は変わりません。起動と通知領域

サポートと関連製品

DriveLED に関する情報の探し方、最新版の入手先、用途に応じた O&O 製品をご案内します。

サポート

- **マニュアルを開く**には、コンテキストメニューの**ヘルプ**を選ぶか、LED バーにフォーカスがある状態で **F1** を押します。トラブルシューティングでは代表的な問題の原因と対処法を、よくある質問では主な疑問への回答を確認できます。
- **O&O サポート**へのお問い合わせには、O&O Software のサポートページにある追加資料と問い合わせフォームをご利用ください。

問い合わせの準備

次の情報をお知らせください。

- O&O DriveLED と Windows のバージョン。
- 問題が起きるまでの操作手順。
- 表示されたメッセージの全文とエラーコード。
- 表示されているドライブと、有効になっている表示オプション。

スクリーンショットやレポートにはドライブのラベルやファイルパスなど、PC の情報が含まれる場合があります。共有前に内容を確認してください。

ライセンスと更新

O&O 製品カタログでパッケージのダウンロード、製品説明、ライセンス情報を確認できます。他の O&O 製品に付属していた場合は、その製品名とバージョンも問い合わせに記載してください。

DriveLED には自動更新ダイアログがありません。新しいバージョンは元のパッケージ配布先から入手するか、付属元の O&O 製品の更新と合わせて入手してください。

O&O の関連製品

O&O Software は、バックアップ、復旧、ストレージ最適化、Windows 管理用のツールも提供しています。目的に合った製品を選んでください。このマニュアルを読むだけで他の製品がインストールされたり、有効になったりすることはありません。

製品	用途
O&O Syspectr	PC とサーバーのリモート監視・管理
O&O DiskImage	ドライブとシステム全体のバックアップ・復元
O&O Defrag	PC とサーバーのストレージ最適化
O&O DiskRecovery	削除済みのファイルや破損したファイルシステムからのデータ復旧
O&O ShutUp10	Windows のプライバシー設定の管理
O&O SafeErase	ファイルや空き領域に残ったデータの復元不可能な消去

すべての製品は O&O 製品一覧でご覧いただけます。